

これから等間隔に設定した X 軸又は Y 軸に平行な直線とする。

**問 B—2.** C 市全域の縮尺1/15,000地形図を作成するにあたり、骨格となる道路、建物など地物の形状について、経年による変化を修正するために管内の資料を調査したところ、表4—3にある資料が確認された。経年による変化を修正するために最も適切なものはどれか。資料番号を一つ選び、解答欄に記せ。

表4—3

資料番号	縮尺及び資料名	測量・調査年月	作成方法	作成機関	作成範囲
1	1/1,000道路台帳平面図	平成14年5月	写真測量	県	C市の全域
2	1/2,500都市計画図	平成16年9月	写真測量	旧A市	旧A市の一部
3	1/2,500都市計画図	平成15年10月	写真測量	旧B町	旧B町の一部
4	1/8,000カラー空中写真	平成16年4月	撮影	県	C市の全域
5	1/25,000地形図	平成12年3月	写真測量	国土地理院	C市の全域
6	1/50,000地形図	平成14年8月	編集	国土地理院	C市の全域
7	1/100,000管内図	平成13年7月	編集	県	C市の全域

**問 B—3.** 経年による変化を修正するための資料を選択するときの一般的な留意事項を、80字以内で解答欄に記せ。

**問 C.** 図4—3は、C市が縮尺1/15,000の地形図作成に際し選択した地図編集の作業工程を示したものである。次の各問に答えよ。

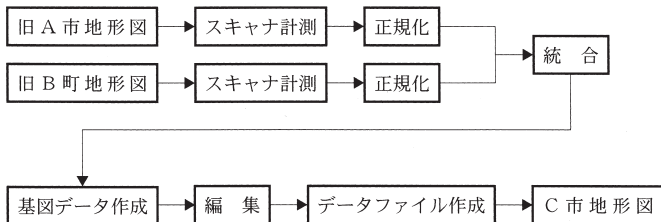


図4—3